

音楽文化創造学科教授 堀田 秀雄

1. 研究活動

作曲作品名 (演奏発表)			
フルート・オーボエとピアノのための音楽 「冥」	2013. 5. 9 演奏発表 (初演)	名称：名古屋芸術大学と パリ・エコールノルマル音楽院交流作品演奏会 会場：名古屋芸術大学東 キャンパス3号館ホール 主催：名古屋芸術大学 音楽学部	<演奏> フルート：磯貝俊幸 オーボエ：福田真規 ピアノ：佐藤なつみ
小管弦楽のための音楽 「晩鐘」	2013. 9. 16 演奏発表 (初演)	名称：可見市音楽家協会 10周年記念コンサート 会場：可見市文化創造セ ンター 小ホール 主催：可見市音楽家協会 後援：可見市 可見市教育委員会	<演奏> 指揮：稲垣宏樹 管弦楽：可見シンフォニア

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 作曲の世界	
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
導入教育として開設され、西洋音楽の作曲に係る技法・内容を詳細し、作曲に対する広い見識を持つことを目的としている。	バロック音楽・古典派音楽・ロマン派音楽・印象派音楽から現代音楽までの代表作品を詳解した。
授業科目 管弦楽法	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
管弦楽作品から、弦楽器群の各種組み合わせによる音色および管楽器の各種組み合わせによる音色研究を行った。	教材として、ブラームスの交響曲およびラベルの作品を使用した。
授業科目 作品分析研究2	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
作品分析として特に変奏曲形式およびソナタ形式を中心に研究を行うこととした。	ベートーベン作品から変奏曲およびピアノソナタを教材として、使用した。
授業科目 和声学Ⅰ、和声学Ⅱ	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
バス課題およびソプラノ課題を実施し、一人一人課題を添削するとともに、音楽理論の基礎を詳解している。	和声学Ⅰは、担当者および武野晴久氏共著による問題集を作成し、使用している。

### 3. 学会等および社会における主な活動

日本音楽芸術マネジメント学会	2012. 4～2014. 3	学会理事（会員）
芸術表現学会	2013. 6～2014. 3	学会会員